

## 香美市スポーツ少年団 連絡協議会表彰

3月9日に、香美市スポーツ少年団連絡協議会から、個人の部で8名、団体の部で鏡野道場（剣道）が優秀賞の表彰を受けました。この表彰は、令和6年度に開催された県大会で優勝するなど、優秀な成績や記録を収めたスポーツ少年団の個人等を対象としたものです。受賞された方の今後ますますのご活躍をお祈りします。



▲個人表彰（種目：空手）  
左から森川裕心さん、上村律騎さん、端野吏さん、川村真侑希さん



▲個人表彰（種目：剣道）  
左から岡本初音さん、三原穂花さん、尾崎葉月さん、竹崎杏奈さん



▲団体表彰  
鏡野道場の皆さん



国際的なワインの審査会であるサクラアワード2025「Japan Woman's Wine Award」で、香美市老人クラブ「ぶどうクラブ」の栽培したぶどうで作ったワインがゴールド賞を受賞しました。サクラアワードは、食卓に合う世界のワインを女性審査員が審査するもので、今回受賞したワインは、ぶどうクラブの皆さんが栽培したぶどうで作ったものです。

4月23日には、ぶどうクラブの皆さんが受賞報告のため、依光市長のもとを訪れました。ぶどうを作りはじめた経緯や活動についても市長と対談し、「ぶどうを作ることで、引きこもり予防や介護予防につながる場が作れている」「さらに参加者を募集しており、みんなで高齢者の生きがいになる場を作っていきたい」と話していました。

## 香美市公式 LINEアカウント をご利用ください！

ID: @kami.city

「ID検索」または下の二次元コードから友だち追加♪



【問い合わせ先】総務課 ☎ 53-3112

## 起震車体験

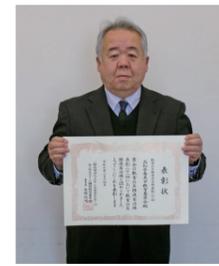
4月10日から5月2日の期間に、香美市内の小中学校・認定こども園・保育園の計13カ所で、起震車による地震体験が実施されました。

初日に大柝小学校で行われた体験では、大柝小学校の児童7名が参加し、さまざまな強い揺れを体験しました。中でも、30年以内に80%の確率で発生するといわれる南海トラフ地震を想定した体験では、最大震度7の揺れが80秒ほど継続しました。現在想定されている南海トラフ地震では180秒ほど揺れが続くと教わり、児童たちは、地震の恐ろしさと備えの大切さを学びました。



## 教育DX推進自治体表彰

3月14日に、一般社団法人ICT CONNECT21が主催する「教育DX推進自治体表彰式および実践発表」が開催され、香美市教育委員会が表彰されました。教育DXとは教育現場でデジタル技術を活用することで、教育の質向上や効率化、学習の個別最適化、教職員の業務負担軽減などを目指す取組のことを指します。



▲香美市教委 上村統括官

この表彰は、先進的で高度な教育DXの取組だけでなく、GIGA端末（「GIGAスクール構想」※の一環として学校に導入される学習用端末）の活用促進や校務DX（学校業務のデジタル化）の推進に向けた第一歩を踏み出した自治体や教育委員会の取組を称えるものです。

令和8年10月には、全日本教育工学学会の全国大会が高知工科大学を中心に開催され、香美市内の小中学校で授業公開が行われる予定です。

※ 文部科学省が推奨する、児童生徒向けの1人1台学習用端末や情報通信技術を活用した教育を推進する取組のこと。

## 三色餅で交通安全をPR



交通事故の防止と啓発のため、春の全国交通安全運動期間中の4月12日に、香北町で「三色餅つきドライバーサービス」が実施されました。

当日は高知県交通安全協会香美支部など関係者が、信号機を模した赤・黄・青色のもち米をついてドライバーに配布し、交通安全の啓発活動を行いました。



## 道の駅「美良布」 寄附金活用でトイレを改修

株式会社建設マネジメント四国より、道の駅設備環境の整備支援を目的として贈呈していただいた寄附金250万円を活用し、寒い時期に使用するのをためらっていた道の駅「美良布」トイレの便座を、暖房付温水洗浄便座に交換し、抗菌・抗ウイルスコートを行いました。



※ このトイレは高知県が設置し、香美市が管理委託を受けています。今回の改修は県の許可を得て行ったものです。

